研究会・事業等実施報告

研究会・事業名称	**令和８年度 無料公開講演会**
開催日時	**令和８年 11 月１日（日）13 時 00 分～16 時 00 分**
開催場所・形式	**やはばーく（矢巾町活動交流センター）**
参加人数	**公開講演会：65 名／超音波骨密度測定：50 名程度**
開催要旨	本事業は、県民の健康増進および疾病予防に関する知識の普及啓発を図るとともに、診療放射線技師の役割や業務内容について理解を深めていただくことを目的として開催した。 当日は、超音波骨密度測定、乳腺模擬腫瘍触診体験、診療放射線技師の仕事紹介（ポスター展示・スライド上映）を実施した。**骨密度測定は約 50 名が体験**し測定結果・数値について説明を行うことで、骨の健康や疾病予防について考えていただく機会を提供することが出来た。また、乳腺模擬腫瘍触診体験や仕事紹介を通じて、乳房の健康や診療放射線技師の業務について知っていただく機会が得られたと考えている。講演会では、**岩手医科大学内科学講座循環器内科分野助教 芳沢礼佑先生**を講師に迎え、**「見つけて防ぐ、心房細動－脳梗塞・心不全を防ぐ最新の予防と治療－」**を演題として開催した。心房細動の予防、診断および治療について学ぶ機会となり、聴講される方々は聞き入るように真剣にお話に向き合っているのが印象的で、非常に有意義な場を提供することが出来た。 今回の**公開講演会には 65 名が参加**し、健康啓発コーナーと講演会を組み合わせることで、来場者に健康に関する情報と診療放射線技師の業務を紹介する機会を設けることが出来た。今後も地域住民の健康意識の向上につながる企画を検討し、分かりやすい情報提供に努めていければと考えている。講演会内容は承諾をいただき、後日期間限定でオンデマンド配信する。
開催プログラム	13:00～14:50　超音波骨密度測定／乳腺模擬腫瘍触診体験／診療放射線技師の仕事紹介 15:00～16:00　公開講演 「見つけて防ぐ、心房細動－脳梗塞・心不全を防ぐ最新の予防と治療－」 講師：芳沢 礼佑 先生（岩手医科大学 内科学講座 循環器内科分野 助教）
写真・図等	【講演会風景】  【健康啓発コーナー】 
備考	主催：一般社団法人 岩手県診療放射線技師会 共催：公益社団法人 日本診療放射線技師会、矢巾町 後援：岩手県、盛岡市
報告者・所属	**佐々木　祐輔（岩手医科大学附属病院）**